

14

幸 い な る ゆ ず り

9

1. つすく主
2. みくると
3. といしと
4. けぬみも
がしをな
れのぼる
くいうと
るまけき
しさを
みず主も
のばにつ

あかよさ
ふなろい
るしこわ
るみびい
このわ
のななれ
よみみら
にだだは
あ尽さも
ー
りきさて
てずんり

死主ない
のはがま
お来^きひや
そたつわ
れりじれ
のぬのは
あよひな
らろとが
しこりう
ふびとち
くはしに

いわ主や
ずれはさ
こらわし
にのれき
よこをあ
ろこ呼^よい
ころびを
びにたみ
みみまい
いたー
ださえだ
さんるりす

ゆずり(嗣り)：相続分

主は、私へのゆずりの地所、また私への杯です。
あなたは、私の受ける分を、
堅く保っていただきます。 詩篇 16:5

5

わが友^{とも}らよ 主^{たみ}の民は
 さち^{さち}お^お幸^{さち}多^おき民^{さち}にあらずや？
 主^{しもべ}の僕^{さいわ}の 幸^{さち}いを
 いざ友^{とも}よ 共^もに持^{とも}たなん！

6

主^{みち}の道^{よろこ}には 喜^{よろこ}びに
 かな^{かな}悲^そしみも添^そい来^そたらん
 されど天^{あめ}を 見^み上^あぐれば
 主^{あめ}の愛^みの まなざしはあり。

7

主^{みて}は来^{みて}たりて 御^{みて}手^{みて}をのべ
 あま^{あま} いえ^{いえ} みち^{みち}び
 天^{あま}つ家^{いえ}に導^{みち}きたもう
 おお^{とき}その時^{とき} この旅^{たび}は
 ついに^お終わらん。 ハレルヤ！